


















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号


















カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																						
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																													
人権・労働	<b>【差別の禁止】</b> ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・やる気と情熱を持つスタッフには、雇用、昇進、教育を受ける機会が平等に提供され待遇は公平公正である。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	<b>【ハラスメント禁止】</b> ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・2020年6月にハラスメント防止規程が制定され、相談窓口を設置している。また、ハラスメントに関する勉強会等を定期的実施し、全従業員がハラスメント防止に関する意識の醸成を図っている。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8											16.1		
	<b>【労働時間】</b> ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	・変形労働時間の適応で時差出勤等の勤務時間にてシフトコントロールをし長時間労働を防止している。退勤管理システムにて事前に労働予定時間を設定し管理職にて日々の時間を管理。また、年1回の記念日休暇やリフレッシュ休暇（5連休）取得を推奨している。														8.5 8.8								
	<b>【外国人労働者】</b> ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・CASE BOOK第7章にて人権尊重への企業倫理を明確にし全従業員へ配布。日々の読み合わせや定期的な研修において人権侵害を起こさない基本体制の構築がされている。									4.4					8.7 8.8	10.2 10.3								
	<b>【労働安全衛生】</b> ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・毎月の社内パトロールでの衛生管理、また産業医を交えた安全衛生会議を実施し労働環境の整備に努めている。										3					8								
	<b>【メンタルヘルス】</b> ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	・全従業員を対象に年1回ストレスチェックを実施し、必要に応じて医師の診断を受ける等の体制となっている。また、各部門上席者と年1回～2回（上半期下半期）の定期面談のほか各相談窓口ヘルプラインの設置による、職員一人一人のメンタルケアの把握を行っている																						
	<b>【ダイバーシティ経営の促進】</b> ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・外国人スタッフの積極的な採用をしており、雇用、昇進、教育などは平等に提供される環境である。							5.1 5.5					8.5		10.2 10.3									
	<b>【健康経営】</b> ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・月1回（産業医）を交えた従業員の安全管理を目的とした委員会開催。年1回の健康診断の実施。															8								
	<b>【人材育成】</b> ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・日々の朝礼での社訓の読み合わせの実施。 ・社内研修の実施。①安全衛生②広告表示③CSR										4						8	9						
	<b>【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】</b> ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている。															8.5	10.2 10.3							
環境	<b>【廃棄物】</b> ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・ペーパーレス化（稟議システム導入）を推進し、廃棄物の削減に努めている ・カタログ、チラシ、コピーなど用紙を使用する際は「森林認証紙」の使用を推奨している。																			11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	
	<b>【エネルギー】</b> ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・日ごとの計測、季節ごとの機器の運転管理。 ・館内照明のLED化を順次導入。															7.3							13	
	<b>【温室効果ガス】</b> ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・高効率機器の導入、冷凍冷蔵機器の計画的な入れ替え。																7.2 7.3				12.4		13.3	



カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	応用					6					12	13	14	15					
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	応用	・ホテル内デッドスペースを有効活用し、新たな商品開発や販売。雇用の確保を行う予定(2021年下期)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	基本	・運営理念とし地域の自然、季節感、歴史、食、伝統、産業を広く深く紹介すると同時に自ら絶えず成長することにより地域発展の原動力をなり地域と共存共栄を目指している。				4						9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	応用	・地域主催のH&L連絡協議会（地元を盛り上げる貢献行事）へ積極的に参加をしている。 ・地元高校生の職場見学や職場体験学習の受け入れなど ・現在はコロナ禍で実施を見送っているが「子ども食堂の実施」				4								11			14	15	17
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	応用	・食交会場を中心に地産地消食材を使用。またECサイトにて地元企業とタイアップをし商品開発を行い販売を行っている。								8	9		11	12	13				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している			<input type="radio"/>	基本	・法令遵守パスポートをCACEBOOK等の冊子を配布し日々の読み合わせを実施。また定期的にコンプライアンス研修やアンケートを実施し従業員の意識向上を図っている																16	
	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			<input type="radio"/>	基本	・管理職（セクション長）を中心とし、毎月の経営会議および週単位のミーティングにて目標や計画の意思疎通を行っている。									8	9							17
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている			<input type="radio"/>	応用	・本部組織主催や外部講師を招いての定期的な研修やアンケートを積極的に実施し従業員の意識向上を図っており、法令遵守が確実に行われている。 ・また誓約書等に自筆で約束ごとを記入し																16	
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている			<input type="radio"/>	応用	・本部組織（担当役員）の配置がされている																	16
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている			<input type="radio"/>	応用	・各リスク案件に関する項目ごとに、報告・連絡・相談（ホウレンソウ）が取れる仕組みが整備され、適切な対策を講じる環境がある。																16	
	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている			<input type="radio"/>	応用	・積極的なCSRの推進を行っており、都度社内通達にて開示。また毎年ごとにCASEBOOKの内容を更新をし、社会や環境に対し責任を持って対応。																	16
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している			<input type="radio"/>	応用	・適宜対話をし自社活動のステークホルダー影響を把握している。																16	17
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	応用	・安否確認システムを導入し、災害時の従業員の安全管理をしている。また定期的に災害や事故を想定した訓練を実施しレギュラー発生時のトラブルに備えている。										9		11		13 13.1		16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			<input type="radio"/>	応用	・総支配人候補者プログラムを実施									8	9							17

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

**【記載留意事項】**

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。

なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）